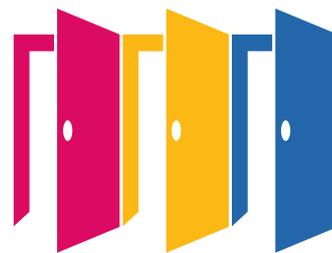




37 創立：1984.7.10 / 証認：1984.8.6
国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網嶋町9番10号 太閤園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分 / 例会場：太閤園
会長：濃添敬造 / 幹事：吉羽潤司 / SAA：中村浩一
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



ロータリーは機会の扉を開く

本日の例会

〈第1687回〉 2020年10月6日(火) 本年度第11回

卓話

就任挨拶

担当：理事・役員

- ロータリーソング
 - ランチタイムミュージック
- 君が代・四つのテスト

次回の例会

次回卓話

青少年奉仕委員会よりの提案

担当：田中(信) 会員

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休会
 <第1685回> 2020年9月13日 本年度 第9回
 <第1686回> 2020年9月29日 本年度 第10回

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：濃添 敬造

世の中は、感染状況が好転傾向にあるとの認識か、動き出しているのが現状です。夜の飲食店の営業時間短縮も解除、Go To Travelも東京除外の解除と大きく動き出している感じがします。経済を考えればやむをえない選択でしょう。もちろん在宅勤務も継続されており、通勤や繁華街の人出は抑えられているようです。しかし感染状況が終息に向かっている状況とはいいがたく、中程度で足踏み状態というべきでしょうか。生活が懸かっている仕事は感染のことばかり言っていられないのは当たり前です(私も平常勤務をしております)が、ロータリー活動についてはもう少し違う角度の判断も必要かと思っております。

このまま感染が終息方向へ進めばもちろんうれしいのですが、今の状態が続くと仮定した場合の10月以降の例会の取り扱いについては悩ましい状況です。この冬に入って第3の波が来るとすれば、今は例

会再開のチャンスかもしれません。

究極の感染対策は人と人が接触しないのが一番であることは間違いありません。できる限りの感染対策を前提とした例会の再開を9月28日の理事会でご議論いただき、10月より再開する運びとなりました。食事中はしゃべらない、食事以外ではマスクの着用、大声はなし、等々の条件を守っていただき、そろりと例会を再開してまいりたいと思います。

もちろんオンラインでのご参加を可能にすべく、体制を整えていただくよう準備していただいております。

また夜のアルコールを伴う会合については、当面見合わせることに理事会で決しましたので、差し当たって、12月のクリスマス会は中止とさせていただきます。

10月からの例会への、リアル出席、オンライン出席で皆様とお会いできますことを楽しみにしております。

経済と地域社会の発展月間 / 米山月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「Regrowth(再び成長する)の機会を！」

直近1か月の予定です。

- 10月5日(月) IM3組 臨時 会長幹事会
出席者：濃添会長、吉羽
- 10日(土) 公共イメージ向上並びにクラブビジョン策定セミナー 出席者：山崎
- 17日(土) クラブ国際奉仕委員長会議のご案内
出席者：なし
- 17日(土) クラブ社会奉仕委員長会議のご案内
出席者：吉羽
- 18日(日) さつまいもスクール収穫体験
参加者：募集中

当初10月に予定していた日本語作文コンクールはコロナ禍の影響にて時期を遅らせて実行する予定です。

去る9月29日に臨時理事会が開催され、内容は下記の通りです。

1. 指名委員会の立ち上げが承認されました。
2. コロナ禍における例会が下記条件において再開されることが決まりました。
 - 2.1. 大阪府発表のイエローステージ1の時には例会を開くこととする。
注)イエローステージの確認方法は要確認事項
 - 2.2. オンライン参加を認める。
 - 2.3. アジェンダ開始は12時45分からとする。
 - 2.4. 昼食は来訪順に開始し、アジェンダ開始までに食事を済ませる。
 - 2.5. 食事中は会話を慎む事とする。
3. クリスマス家族会については、飲食を伴う会であることから、今年度は開催しないことが改めて決定されました。
4. 日本語作文コンクールのスケジュールが遅れることが報告されました。

以上



9月15日臨時集会

今年度の作文コンクールは開催いたします。
大まかなスケジュールは下記にてご確認願います。

2020年12月初旬：作文コンクール案内(日本語学校)

※生徒の方には冬休みを利用して取り組んでいただき、1月末に回収予定。

2021年2月初旬： 審査(大阪鶴見ロータリー)

2021年3月初旬： 2021年3月初旬

以上

本年度はコロナ自粛のため前年度と違い年を跨ぎますが、順次進めていきたいと思っております。

皆様にもご協力(審査)を要請するかと思っております。
何卒、ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

社会奉仕委員会報告

副委員長：須田 幸史朗

さつまいもスクール収穫体験
鶴見緑地 体験学習施設でスクール当選者のお子様と保護者の方対象に開催されます。

日時：10月18日(日) 小雨決行
雨天中止の場合10月25日(日)に順延

集合時間：9時
(9時までに車で来られる方は西駐車場からの近道で入れます)

場所：鶴見緑地 体験学習施設

当ロータリーからもボランティアを募り当日お手伝いさせていただきます。

ロータリアン用の棚は別に用意されてますのでご家族の方も振るってご参加してください。

参加者は合計60組入れ替え制で

- (1) 9時30スタート
- (2) 10時15スタート
- (3) 11時スタート
昼休憩をはさみ
- (4) 13時スタート

の4編成で実地されます。

当ロータリアンのお手伝いの内容は

- 1.参加者の検温
- 2.参加者のアルコール消毒
- 3.参加者の誘導等です。

11時スタートの時に濃添会長からセレモニーの挨拶をしていただきます。

雨天中止の判断につきましては前日の17時に決定し鶴見緑地パークセンターのホームページにて掲載されるとの事です。ご不明な場合は須田までご連絡ください。

10月の表彰とお祝い

◆誕生日

10月14日 稲垣 良二

◆在籍年数

なし

◆ホームクラブ10回連続賞

なし

◆結婚記念日

10月3日 木村 和雄、10月16日 西野 政治
10月25日 浮舟 邦彦

◆事業所創立日

10月1日 田中 信明

各会員

コラム

ロータリーのいろは(その2) ～「奉仕の理想」～

山崎修一

前回の「ロータリーのいろは」では、地区ホームページに記載されている「卓話モデル2」の中から、「基礎の基礎」とも言える「ロータリーの樹」について抜粋させていただきました。

今回は、例会時に歌うロータリーソングの中にもある「奉仕の理想」について、同じ「卓話モデル2」

から抜粋してみます。これもまた、ロータリアンであれば知らないでは済まされないキーワードとっていいでしょう。

(卓話モデルは、地区のホームページの「地区委員会情報」→「職業奉仕委員会」

(<https://www.ri2660.gr.jp/ac/c11/>)

に掲載されております。新入会員の方々はぜひご覧ください。)

***** (以下抜粋) *****

奉仕の理想はロータリーの目的(綱領)の中にある「Ideal of Service」が直訳された言葉で「奉仕という理想」という意味です。

service と云う言葉の日本語訳として「奉仕」という言葉がその意味に近く、他に適切な言葉がなかったので訳語として当てられたのですが、「奉仕」は service という概念を正確には表現していません。米山梅吉さんをはじめ、ロータリーの偉大な先人たちの中には service に適当な日本語訳はないので、むしろそのまま「サービス」として用いるべきだという方も多くいらっしゃいます。また、日本語となってしまった「サービス」という言葉が「おまけ」、「お得」的な意味に使われているのも、service の正しい理解を妨げています。

要は、「service」という言葉で英語圏の人が頭に浮かべる概念と同じ概念を、我々が「奉仕」と云う言葉で頭に浮かべることができればよいわけです。そのためには service の概念をしっかりと理解する必要があります。

service の動詞形は serve で、どういう動作を称して serve というかと云いますと、「人とか地域にニーズ(needs)があり、そのニーズを満たして行こうとする行為」を serve というのです。従って、serve という動作を行うためには先ずニーズを知ることが必要です。ニーズが満たされなければ serve したことになるのです。

バレーやテニスで最初に打つボールをどうして serve というかといいますが、ボール遊びをしたいというニーズがある。そして、かまえて、ボールがくるのを待っている、そのニーズを満たす行為とは、そこへボールを提供する事だから、最初にボールを提供する行為を serve というのです。

レストランでの food service、病院での medical service もそれぞれそこを訪れる方のニーズを満たす行為をいいますし、行政サービスも市民のニーズを満たすためですから、英語では civil service とい

(4ページへ続く)

います。キリスト教の礼拝をserviceというのは、神に背いた人間を神のもとへ立ち返らせて和解したいという神のニーズがあり、そのニーズを満たす行為とは、くだけたる魂をもって、祭壇にぬかずくことです。ですから、そういった行為である礼拝の事をservice、すなわち divine service といいます。

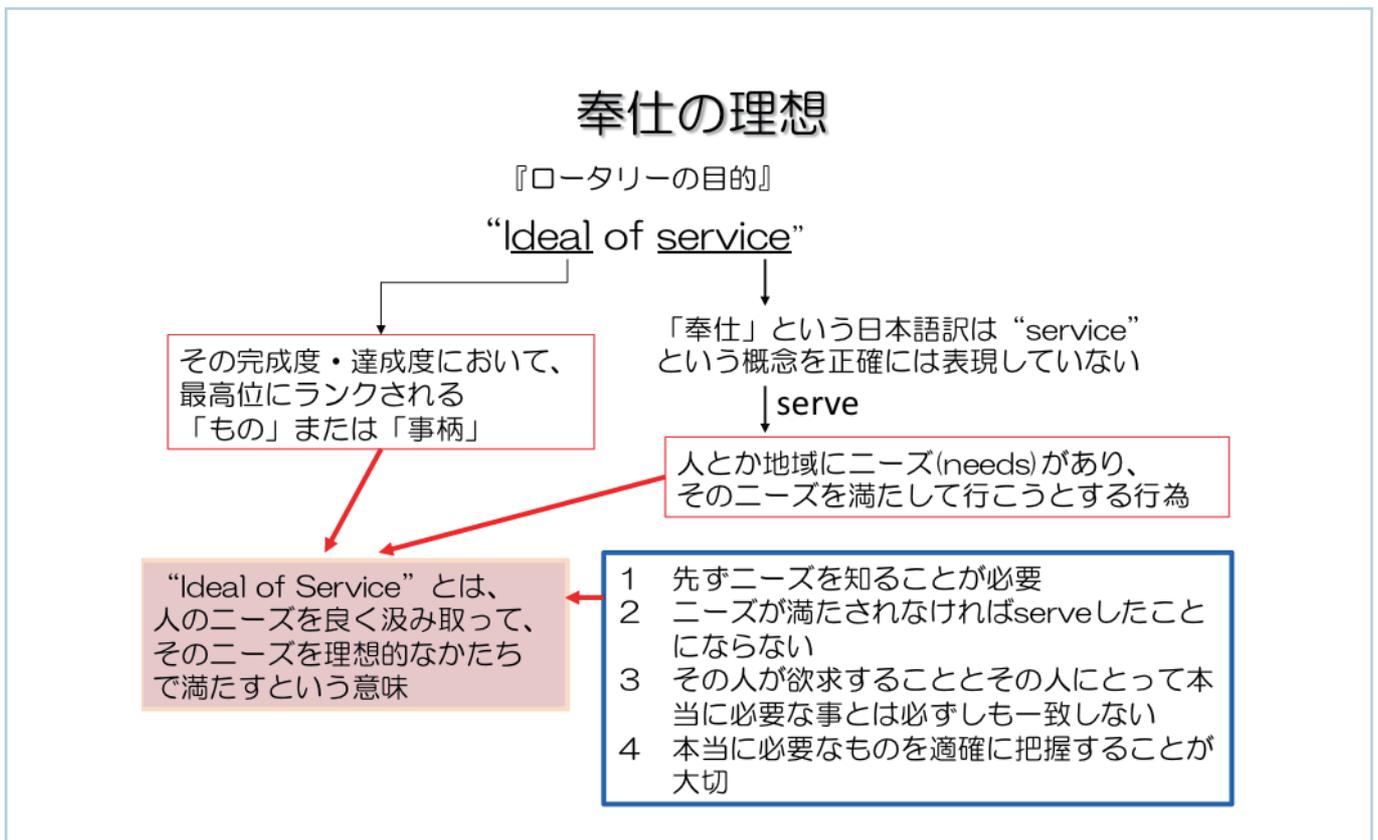
ニーズを満たす行為をサービスと云うのですが、その人が欲求することとその人にとって本当に必要な事とは必ずしも一致しないのです。本当に必要なものを適確に把握することが大切です。

次に、Ideal とは その完成度・達成度において、最高位にランクされる「もの」、または、「事柄」のことで、すなわち、「Ideal of Service」とは、人のニーズを良く汲み取って、そのニーズを理想的なカタチで満たすと

いう意味です。そして、これを生活の場すべてに適用して行くように努力しましょうと云うのがロータリーの目的(綱領)なのです。

今のロータリー章典には「奉仕の理想」「Ideal of Service」をはっきりと定義した文章はありませんが、毎年発行される Official Directory(全世界のロータリークラブと会員の名簿)の背表紙の裏に次のような英文が書かれています。

「Rotary clubs everywhere have one basic ideal-the "Ideal of Service", which is thoughtfulness of and helpfulness to others.」(すべてのロータリークラブの基本的な理想は「奉仕の理想」である、それは他人に対する思いやりの心、助け合いの心である)



ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

Rotary

www.rotary.info

本日のロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
 みんなに公平か
 好意と友情を深めるか
 みんなのためになるかどうか